

研究情報の公開について

当講座では、過去の剖検で得られた試料及び情報に基づき、琉球大学医学部保健学科基礎看護学講座生物統計学分野と共同で下記の研究を実施いたします。研究の趣旨をご理解頂き、ご協力頂きますようお願いいたします。この研究を実施することによるご遺族への新たなご負担は一切ありません。本研究に関するお問い合わせ、また、協力を望まれない場合は、以下の問い合わせ先にお申し出下さいますようお願いいたします。なお、本研究は琉球大学人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査委員会の承諾を得て実施します。

1 研究課題名 沖縄県における孤独死に対する飲酒習慣の影響 ～法医学データとオープンデータから見えること～

2 研究の目的及び意義

本研究では、琉球大学法医学講座の情報が、国勢調査などオープンデータとともに解析することでその要因などを評価することが出来ることを示します。また同時に、飲酒習慣が一人暮らしの人間にとって、孤独死にどの程度影響するかを評価します。

本研究により、孤独死予防の取り組みが可能となり、さらに今後の法医学講座において孤独死以外にも同様の取り組みを行うことで他の死亡でも情報の利活用の可能性が広がることが考えられます。

3 対象となる方

2015年1月から12月の1年間に法医学教室で解剖を受けた孤独死の方
(異状死のうち、一人暮らしで自宅において亡くなられた方)

4 研究組織

琉球大学医学部保健学科基礎看護学講座生物統計学分野
琉球大学大学院医学研究科法医学講座

5 研究責任者

琉球大学医学部保健学科基礎看護学講座生物統計学分野 教授 米本 孝二

6 個人情報の取り扱い

本研究では、およその年齢と性別、基礎疾患や死後経過時間などのみを扱い、個人を特定できる情報は利用しません。

7 その他

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

受付窓口：琉球大学大学院医学研究科法医学講座

受付方法：当講座への来訪 申込者の範囲：研究協力者のご遺族及び法定代理人

8 問い合わせ先 機関名：琉球大学大学院医学研究科法医学講座

住所：沖縄県西原町字上原 207 番地

電話番号：098-895-1141 メール：ninomiya@med.u-ryukyu.ac.jp

担当者：二宮 賢司